

医科歯科連携で臨む 誤嚥性肺炎予防への挑戦！

「日本呼吸器学会成人肺炎診療ガイドライン2024」でなぜ口腔ケアが推奨されたか？
歯科のミッションとして何をすべきか？



誤嚥性肺炎への予防対策は医療・介護現場共通の喫緊のテーマです。専門的口腔ケアの実施が肺炎発症率への低下に寄与することは既知の通りであり、歯科が口腔ケアを主導・普及していくことが使命として求められています。

また「日本呼吸器学会成人肺炎診療ガイドライン2024」にて新たに「誤嚥性肺炎」の章が設けられ、「肺炎予防に口腔ケアを強く推奨する」と明記されています。医科の立場からも口腔衛生管理の意義が公式に位置づけられたことで、歯科と医科の連携による包括的な予防体制の構築が求められています。

本講演会では、最新エビデンスとガイドラインを踏まえた誤嚥性肺炎予防の理論と実践的口腔ケアについて、さらにガイドラインの作成委員会の医師を講師にお招きし医科歯科連携の取組みの重要性も学びます。またそのような課題解決に向けたPOICウォーターの実践応用についてもお話しさせていただきます。

【特別講演①】丸山貴也先生（医師）

三重県立一志病院病院長
日本呼吸器学会成人肺炎診療ガイドライン2024 作成委員会

- 呼吸器内科から歯科に期待する役割
- 成人肺炎診療ガイドライン2024の解説
- 医科歯科連携の重要性

【特別講演②】文字山瑞穂先生（歯科衛生士）

東京西の森歯科衛生士専門学校
西東京口腔ケアステーション

- 誤嚥性肺炎予防のための口腔ケアの意義や方法
- 臨床現場の観点から

【講演】米山武義先生（歯科医師）

米山歯科クリニック院長
特定非営利活動法人法人POIC研究会会長

- 歯科が求められる役割
- 誤嚥性肺炎予防での口腔ケアの重要性
- 医科歯科連携の今後の可能性

【POIC活動報告】

- 口腔ケアにおける知識の普及・啓発
- POICウォーターの実践応用の進化

2026年
4/26（日）

9:30-16:30

申込締切：4/22(火)

【会場】日本歯科大学生命歯学部 東京キャンパス 九段ホール
東京都千代田区富士見1-9-20

【定員】100名

※オンライン配信も実施予定です

※受講料やお申込み方法については、詳細が決まり次第ご案内いたします

※スケジュールや内容は変更となる場合がございます

主催・お問合せ

Mail : info@poic.org

東京都千代田区内幸町1-3-1
幸ビルディング9F

POIC研究会



<https://poic.org/>